

第11回『エンド・オブ・ライフケア』勉強会

日時：4月6日（水） 17：30～18：00

場所：血液浄化療法センター棟4F 会議室1

担当：医療技術部（栄養管理科）

終末期にある患者への食事は、その方のご希望をできるだけ聴いて提供していますが、味覚の変化があると考えられる方への対応をどのようにすべきか、個別対応にどこまで応えるべきか...

74歳 男性 右肺癌（平成27年8月より4回目の入院で現在に至る）
長期に渡り食思が低下してきており、麺類だったら食べれそうということから蕎麦とにゅうめんを交互に提供。しばらくして、麺のつゆが一定ではないという訴えが数回あった。その為、塩分濃度を変えたスープをいくつか試飲していただき患者仕様濃度で提供することとした。数日後、また訴えがあったが、以前取り決めた濃度で提供していることを伝えると納得された。

この際に味覚の変化が考えられるため、微量元素不足の対応として栄養補助食品を提案している...



院内共有情報 → 他部門に関するフォルダ → エンドオブライフケア →

第11回勉強会資料 → 意志決定支援シート に入力します（3/31迄に）

当日は、ご参照の上ご参加ください